

ごあいさつ



理事長

加 知 康 之

平素は東濃信用金庫に格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和5年度の日本経済は、緩やかな景気持ち直しが続きました。5月に新型コロナウイルスの感染症法上の分類が第5類へ移行したことは、コロナ禍を経験した社会経済活動の正常化を取り戻す大きな一歩となりました。

このような環境の下、当金庫では「2021.4～2024.3 中期経営計画 ～地域に力を～」の最終年度として、地域やお客さま、職員すべての成長と幸せのために行動し、持続可能な地域と金庫の実現を目指して取り組んで参りました。

新たな取り組みとしては、環境問題に対する取り組みを行う事業者を支援するために「とうしんSDGs サポートローン」の取り扱いを開始したほか、個人間の少額送金サービス「ことら送金」及び「Bank Pay」の取り扱いを開始しました。また令和5年3月にオープンした「とうしんウェイプラザ」では、新NISA等について学べるセミナーを随時開催して参りました。

地域社会への貢献活動では、とうしん地域振興協力基金、東濃信用金庫育英会、美濃陶芸作品永年保存事業等の活動に引き続き取り組んだほか、「フードドライブ」や「こどものみらい古本募金」の開催等、SDGsに関連した活動にも取り組みました。

日本銀行がマイナス金利政策の解除を実施し、金融機関にとっても大きな転換点を迎つつある中、当金庫は令和6年度より新たに顧客支援力の強化と人的基盤の確立等を中心とした「中期経営計画 とうしん“未来につなぐ経営”3か年計画」をスタートさせました。地域やお客さま、そして職員と共に笑顔あふれる未来を創り上げ、それを次世代につなげるために“オールとうしん”で前進して参ります。

令和6年7月



東濃信用金庫 本店

当 金 庫 の 概 要

(令和6年3月31日現在)

設 立	昭和54年4月1日(創業:大正11年1月15日)
本 店 所 在 地	岐阜県多治見市本町2丁目5番地の1
会 員 数	108,861人
出 資 金	1,944百万円
純 資 産	80,553百万円
預 金	1,227,940百万円(譲渡性預金含む)
貸 出 金	575,473百万円
自己資本比率	16.84%(国内基準)
不良債権比率	6.51%
店 舗 数	56店舗
常勤役職員数	769人
長期発行体格付	「A-」(JCR 令和6年6月取得)

C o n t e n t s

経営理念・経営方針	1	営業および業務のご案内	12
中期経営計画・とうしんの格付	2	主な手数料一覧	16
内部管理態勢・リスク管理態勢	3	沿革	19
コンプライアンス(法令等遵守)体制／		当金庫の概要	20
お客さま保護	4	店舗一覧	22
金融ADR制度への対応	5	営業地区・店舗網	23
マネー・ローングリング等への取組み	6	ATMコーナー	24
地域社会と“とうしん”	7	資料編	25
総代会制度	10	開示項目一覧	56